

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	ひとり親家庭支援事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 継続 ~ 至

担当部	健康子育て参事監	担当課	児童家庭課
担当係	育成係	内線	4255 課 40010
関係課			

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)			
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり		病後児保育(施設型)実施箇所数 3か所 放課後児童クラブ実施箇所数 33校 / 48校 5か所 48校 / 48校			
	節名	第2節 安心でいきいきとした暮らしづくり					
	細節名	第4 子育て環境の充実					
	施策名	児童・ひとり親家庭の福祉の推進	該当ページ				
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				5 子育て・教育先進都市の実現			
事業区分				新規	継続	施策	22-04-04

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		備考	注意事項	
	事業内容		事業内容		事業内容		事業内容				
相談業務、就労支援を実施し母子家庭の自立を促進する。	・母子自立支援員設置(1名) ・常用雇用転換奨励金、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費 ・ひとり親家庭の児童生徒が小中学校入学時に1万円支給する。 ・母子家庭児童生徒激励事業委託料		・母子自立支援員設置(1名) ・常用雇用転換奨励金、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費 ・ひとり親家庭の児童生徒が小中学校入学時に1万円支給する。 ・母子家庭児童生徒激励事業委託料 ・母子福祉資金貸付 ・災害遺児手当費 ・鳥取市連合母子会補助金		・母子自立支援員設置(1名) ・常用雇用転換奨励金、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費 ・ひとり親家庭の児童生徒が小中学校入学時に1万円支給する。 ・母子家庭児童生徒激励事業委託料 ・母子福祉資金貸付 ・災害遺児手当費 ・鳥取市連合母子会補助金		・母子自立支援員設置(1名) ・常用雇用転換奨励金、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費 ・ひとり親家庭の児童生徒が小中学校入学時に1万円支給する。 ・母子家庭児童生徒激励事業委託料 ・母子福祉資金貸付 ・災害遺児手当費 ・鳥取市連合母子会補助金			(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。	
事業の概要											
母子自立支援員設置事業 母子家庭に対する貸付金、生活、教育、医療、就労等の相談受付 母子家庭自立支援給付金事業 自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費、常用雇用転換奨励金を支給 母子・父子家庭の児童生徒が小中学校入学時に支度金を支給する。 母子家庭の交流する場を設ける。											
事業の対象者(交付先)	母子家庭等										
事業費(百万円)	H19決算額		H20予算額		H21予算要求予定額		H22予算要求予定額		H20~H22合計		
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	11		11		13		13		37		
財源内訳(イット)	一般財源		4		4		5		5		14
	国庫支出金		2		2		3		3		8
	県支出金		2		2		2		2		6
	起債()										
	その他()		3		3		3		3	9	
目標値	活動の指標(アウトット)	母子家庭に対する貸付金、生活、教育、医療、就労等の相談受付 年間2500件	資金貸付60件	資金貸付60件	資金貸付60件	資金貸付60件	資金貸付60件	#REF!			
	効果(アウトカム)	平成16年度末現在 受付件数相談件数 2353件	相談受付2,500件	相談受付1,800件	相談受付1,800件	相談受付1,800件	相談受付1,800件	#REF!			
	特記事項	人件費1,734千円	人件費1,722千円	人件費1,706千円	人件費1,711千円	人件費1,711千円	人件費1,711千円	#REF!			